

平成29年度
学校だより特別号
 特集 学校評価(後期) 平成30年 3月

京都市立醍醐小学校
 校長 森田 和久

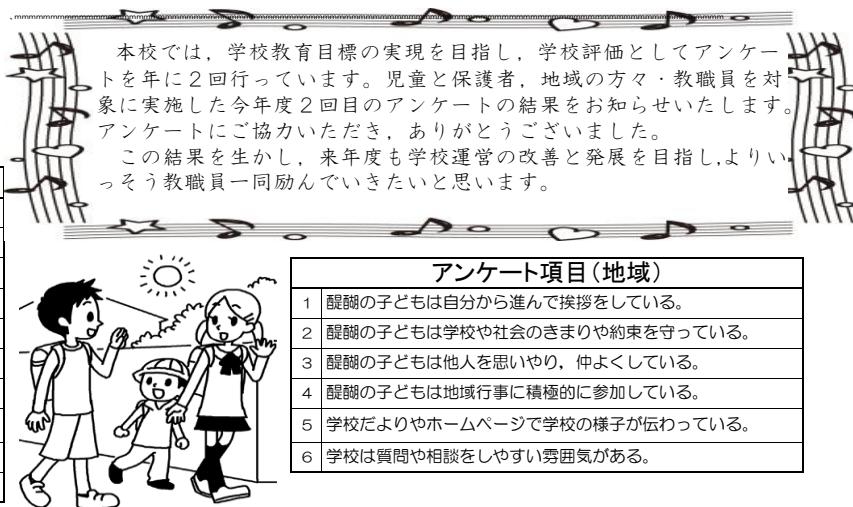
学校教育目標
 「次代を拓く 醍醐の子」
 ~進んで学び合い、夢や希望の実現に向けて挑戦する子~



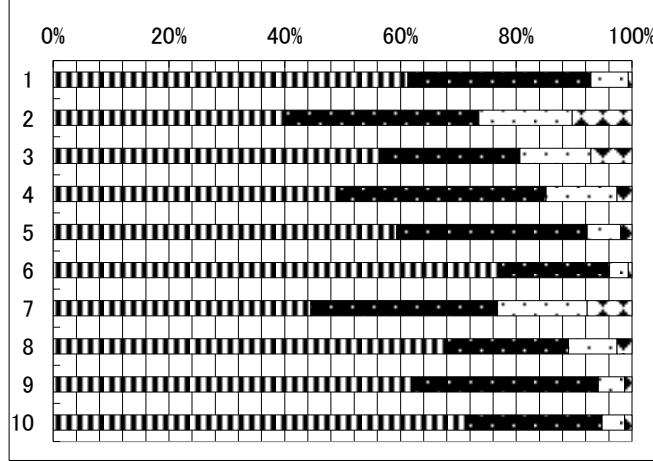
| アンケート項目(児童) | |
|-------------|-------------------------|
| 1 | 学校は楽しい。 |
| 2 | 家では自分から進んで学習している。 |
| 3 | 本を読むことが好き。 |
| 4 | 自分から進んで挨拶をしている。 |
| 5 | 学校や学級の約束やルールを守っている。 |
| 6 | 友だちと仲よくしている。 |
| 7 | 自分にはよいところがあり、好きだと思っている。 |
| 8 | 将来の夢や目標がある。 |
| 9 | 自分は地域の人たちに大切にされていると感じる。 |
| 10 | 自分の住んでいる「醍醐のまち」のことが好き。 |

| アンケート項目(保護者) | |
|--------------|----------------------------|
| 1 | 子どもは楽しく学校に行っている。 |
| 2 | 子どもは基礎学力が身についている。 |
| 3 | 子どもは家庭学習が習慣化している。 |
| 4 | 子どもに読書の習慣が身についている。 |
| 5 | 子どもは自分から進んで挨拶をしている。 |
| 6 | 子どもは学校のきまりや約束を守っている。 |
| 7 | 子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。 |
| 8 | 子どもは早寝早起き朝ごはんを心がけている。 |
| 9 | 子どものよいところを伸ばしたりほめたりしている。 |
| 10 | 子どもに将来の夢や目標をもたせるよう働きかけている。 |

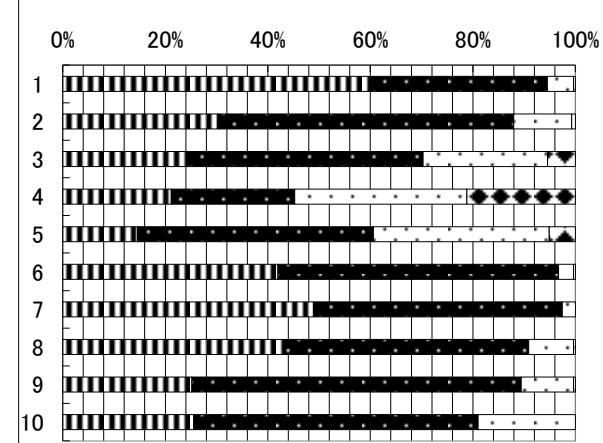
| アンケート項目(教職員) | |
|--------------|-------------------------|
| 1 | 子どもは楽しく学校生活を送っている。 |
| 2 | 子どもは基礎学力が身についている。 |
| 3 | 子どもは家庭学習の習慣が身についている。 |
| 4 | 子どもは読書の習慣が身についている。 |
| 5 | 子どもは自分から進んで挨拶をしている。 |
| 6 | 子どもは学校や学級のきまりや約束を守っている。 |
| 7 | 子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。 |
| 8 | 子どもは早寝早起き朝ごはんを心がけている。 |
| 9 | 子どもは地域の人たちに大切にされている。 |
| 10 | 子どもは「醍醐のまち」を好きだと思っている。 |



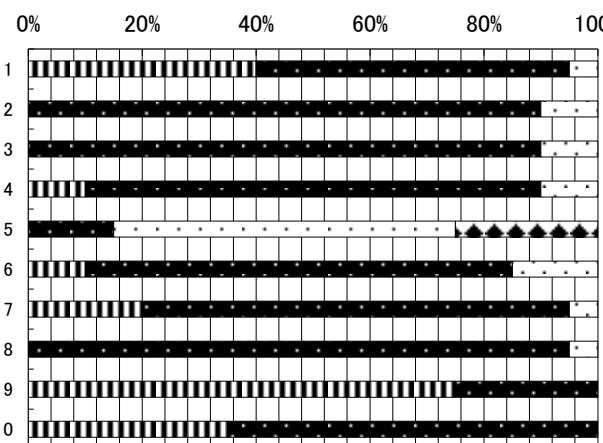
児童1~3年



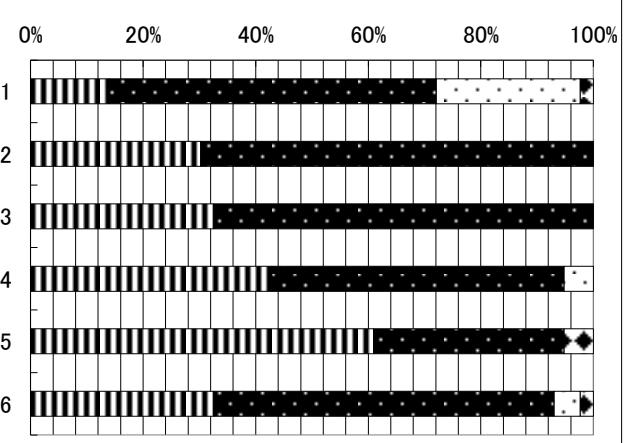
保護者



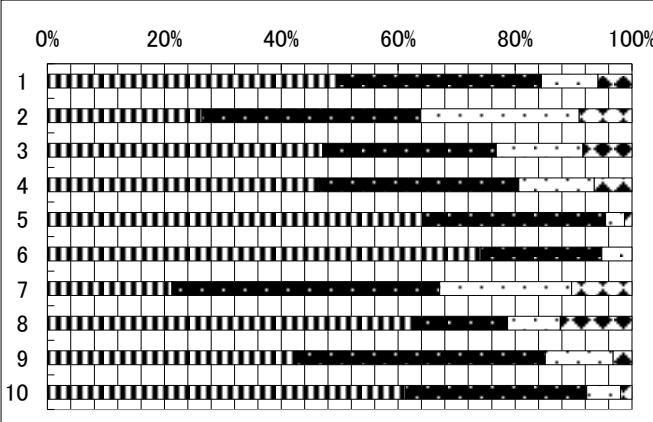
教職員



地域



児童4~6年



「特別の教科 道徳」について

来年度から教科化される『特別の教科 道徳』についてお話をさせていただきました。

- ①検定教科書の導入
内容は、今の時代に即したもので、考えやすいものとなっている。
- ②評価の発生
数値で表すものではなく、記述式による。
- ③4つの内容項目
 - A・自分自身に関すること
 - B・人とのかかわりに関すること
 - C・集団と社会とのかかわりに関すること
 - D・生命や自然・崇高なものとのかかわりに関すること

学校長より

<ハッピーボックスの取組>

- ・子どもたちが校長室前の「ハッピーボックス」に、自分のうれしかったことや友達のうれしかったことを用紙に書いて、入れ、それを給食時間の「ハッピータイム」に紹介している。
- ・自分のうれしかったことや友達のうれしかったことなどを分かち合い、人の喜びや悲しみに共感し合える子どもに育てていきたい。



学校運営協議会で出された意見より

- ・いじめや困りなどはどうやって把握しているのか。
→いじめアンケートやクラスマネジメントシートなどにより、子どもたちの困りや抱えている問題について把握できるようにしている。

- ・ハッピーボックスについて学年ごとの特徴や学年が上がるにつれての成長を学校長はどうとらえているのか。
→学年によって内容面に差はあるが、小さな喜びでも素直に感じたことを知らせてほしい。

- ・年間35時間の道徳をどのように評価していくのか。
→多面的多角的な評価をしていく。学校で内容項目のAからDまで重点内容項目を決め、全体で基準をしっかりと評価していく。

~地域を愛し、誇りに思う子どもを育てる~

学校評価から低学年・高学年ともに、ほとんどの子どもたちは「醍醐のまちが好き」「地域の人たちに大切にされている」と思っています。これはとても素晴らしいことです。見守り隊やPTAの方々をはじめ、多くの地域の方々が、子どもたちを日々あたたかく見守っていただいているおかげだと感謝しています。今後も引き続きよろしくお願ひいたします。

